図書館便り

11月号

2023年11月発行
新宮中学校図書館

世界トイレの日

日本で生活する上ではほぼ困ることはありませんが、世界ではまだ約15億人がトイレを使えない状況にあります。多くの人が、屋外で、またはバケツやビニール袋に排泄したりしています。人の便には病気を引き起こす細菌がたくさん含まれており、トイレがない所では、病原菌が体内に侵入して病気になる危険性が増します。毎日1,300人以上の子どもたちが下痢で命を落としています。

また、屋外で用を足すことが恥ずかしいなどの理由で、学校を欠席する女の子が少なくありません。さらには、人目を避けるため夜暗くなってから屋外に用を足しに行った女性が性被害にあったりしています。このように、トイレがないことでさまざまな人間の尊厳権が奪われているのです。このような問題を世界中で考え改善していくために、2013年、国連は**11月19日**を**世界トイレの日**と定めました。ユニセフ「世界トイレの日」プロジェクト｜UNICEF World Toilet Project（worldtoiletday.jp）

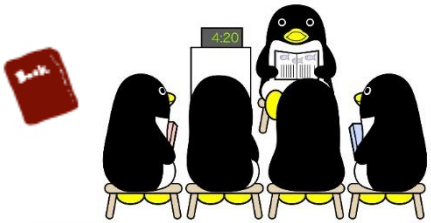
水の大切さを知る

人間の身体は子どもが70%、大人でおよそ60%が水で占められています。水は地球上のあらゆる生物を支える命の源です。

また名だたる文明は大河の流域で興り、農耕や都市の発展に水の確保は重要でした。私たちの生活に欠かせない水の大切さを改めて考えてみましょう。

挑戦！ 知的書評合戦 ビブリオバトル

詳しくはこちら☞知的書評合戦ビブリオバトル公式サイト（bibliobattle.jp）



国連が定めた持続可能な開発目標（SDGs）の目標6にも設定

追悼 ～医師・中村哲氏の志～

アフガニスタンで長きに渡り人道支援に携わってきた福岡県出身の医師、中村哲さん。2019年12月4日に凶弾に倒れてからまもなく4年となります。中村さんは、内戦と干ばつで荒れ果てた国土に灌漑（かんがい）などの緑地事業を行い、16,000ヘクタールの農地を回復させました。平和を願い、弱い立場の人びとに寄り添い続けた中村さんの遺志は、今もアフガニスタンの住民や支援団体に引き継がれています。

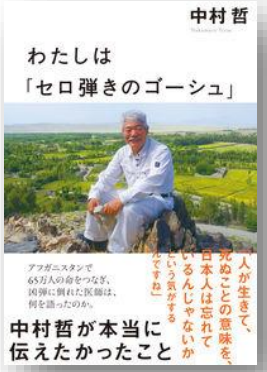
『翼を持つ少女 BISビブリオバトル部』
山本弘/著（東京創元社）
請求記号913ヤ

11月13日に図書委員から詳しく説明されたと思いますが、**12月13日～15日の三日間、各学級でビブリオバトル**を行います。それぞれお気に入りの本を持ち寄って、その魅力を存分に語りましょう。今回は**持ち時間3分間のミニ・ビブリオバトル**です。
図書委員から配布された構成シートをぜひ活用してください。

新しい本と出会えるだけでなく、級友の知らなかった一面も垣間見えるかも。**チャンプ本**をめざして、思い切り楽しんでください！

「SDGsのきほん7水とトイレ」
稲葉茂勝/著（ポプラ社）
請求記号333イ7

『武器ではなく命の水をおくりたい』
宮田律/著（平凡社）
請求記号289ナ



『わたしは『セロ弾きのゴーシュ』』
中村哲/著（NHK出版）
請求記号333ナ